

令和 5 年度の事業報告書

令和 5 年 4 月 1 日から令和 6 年 3 月 31 日まで

NPO 法人 介護予防支援リハフィットネス大分

1 事業の成果

今年度は、新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類に引き下げられ、外出自粛や人との接触回避などの対応が緩和されたことで、当法人の活動も行いやすくなったようにも思われたが、介護施設でのコロナ・インフルエンザの感染拡大は依然みられており、高齢者を対象とする当法人にとって、その対応は自己判断といたしながらも、どこまで緩和してよいのか手探りの状況であった。地域での啓発活動や事業 PR は様子を見ながらであり、依頼があればそれに応えるといった状況が多かった。

介護予防フィットネス事業では、坂ノ市、佐賀関地域の虚弱高齢者を対象とした介護予防教室「パワーアップ教室」の大分市委託事業を実施。高齢者の生活不活発が問題となっているため、今年度も地域包括支援センターや大分市長寿福祉課と連携し、地域住民に参加を促した。今年度は、地域高齢者の感染対応の意識も変わってきたことから参加者の増加傾向が見られた。教室では理学療法士・作業療法士の運動・動作指導に加えフレイルの理解や対策を伝え、取り組みの重要性を理解して頂いた。また、言語聴覚士による口腔ケア・嚥下指導の実施や栄養士による栄養指導も行い、生活機能の低下した虚弱高齢者に対して介護予防に取り組んだ。

法人としてより良い指導を行うため、毎年参加している大分市の研修会に加えて、パワーアップ教室を行っている他事業所見学を実施。情報交換を行いながら、参加者のモチベーションを高める方法やセルフケア継続のための工夫などを学び、現行の配布資料の再考を行うなどして、教室の質の向上に努めた。

身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業では、集団での介護予防教室への参加が適さない方や、より個別に指導を行ってほしいというニーズに応じて、マンツーマンの介護予防指導「介護予防リハコンディショニング」を実施。法人施設「コンディショニングルーム」や利用者宅、介護施設にて運動指導・動作指導を行い、さらに住宅の環境や福祉用具の選定などもアドバイスすることで、その方の活動を維持するための支援も行った。今年度は、新型コロナウイルス感染症が 2 類から 5 類に引き下げられたものの、介護施設では依然コロナやインフルエンザの感染拡大がみられ、長期間入室制限の対応をとる施設もあり、利用者の著しい増加とはいかなかった。また、その間の施設利用者の機能低下がみられるなど、感染対応のなかで入所者の運動機会の減少、活動低下がみられる事例も多かったため、来年度は介護施設への PR を積極的に行って受益者増加を図っていきたいと考えている。

介護予防や健康に関する指導・講演等の事業では、地域の老人会やサロン、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センターから講演依頼を頂き、フレイル予防や腰痛・膝痛対策、ストレッチポールを活用したセルフケアなど、依頼者の要望に合わせた内容で運動指導や座学を行い地域高齢者の健康管理に寄与した。

介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを本人、施設スタッフに実施。「リハコンサルティング」として、施設へ定期的な指導を行った。今年度もコロナ、インフルエンザ感染拡大のため、入室制限等の対応がなされた施設もあったが、当方としても感染対策に万全を図ることや、施設の示す基準に合わせることで事業実施を行った。

福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業は、主に運動を指導する中で使用するヨガマットやストレッチポール等の運動器具を、自宅でも活用してもらうためにその使用方法指導や販売を実施した。販売目的ではないため、受益者数は少ないが介護予防教室や個別指導で行った事を自宅で自主的に行うことができ、体調管理、セルフケアの支援につながるため事業継続している。

来年度は、コロナ禍で積極的に行えていなかった介護予防の啓発や事業 PR を実施して、介護予防に取り組む法人としての認知度を高め、ニーズの高い個別での介護予防指導や、講演活動や施設指導を通して受益者増加を図って行きたいと考えている。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数
① 介護予防フィットネス事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につながる介護予防教室事業（大分市委託）を行った。内容としては運動・栄養・口腔機能の知識、介護予防の方法を学び、各々が抱える生活課題改善のための指導を実施し、また参加者の自宅に月1回訪問指導を行って、個別性の高い指導を行った。	(A) ○パワーアップ教室 ：毎週木曜 9:30～11:30 (B) ○パワーアップ教室 ：佐賀関公民館 (C) ○パワーアップ教室 ：6人	(D) 坂ノ市、佐賀関 地域在住の高 齢者 (E) ○パワーアッ プ教室： 延べ 689 名/年
② 身体機能の調整を目的としたコンディショニング事業	地域住民が要介護状態に至らぬよう、身体機能の維持・向上、健康の増進につなげるために、身体機能の調整を目的としたリラクゼーションや整体・運動指導・動作指導等、個別の介護予防指導を実施。その方の抱える課題解決にむけたアドバイスや個別化したプログラムを実施した。	(A) 利用者の希望日時で随時実施。1回 40～60 分のマンツーマン指導。 (B) 法人施設、利用者宅（施設含む） (C) 2人	(D) 地域在住の高 齢者、中高年 (E) 延べ 2075 名 /年
③ 介護予防や健康に関する指導・講演等の事業	地域のサロンや老人会、地域包括支援センターや大分県社会福祉介護研修センター等からの依頼で、介護予防に関する講演を実施。また、介護施設からの依頼で入所者に対する介護予防の為の運動方法指導や介助法の指導などを入居者、施設スタッフに実施	(A) ○講演：1回 1時間～2時間。 講演回数は全 9 回。 ○リハコンサルティング（施設指導）： 各施設毎月 1～4 回程度。 指導回数は 36 回。 (B) 公民館、老人憩いの家、研修	(D) 地域在住の高 齢者、中高年、 施設スタッフ (E) 534 人/年

	した。	施設、介護施設等。 (C) 1人	
④福祉用具や健康関連商品等のアドバイス・販売事業	自宅での運動や活動を促すため、必要な方に対して、身体機能を手助けする福祉用具、健康増進に寄与する運動器具等を、その方にあつた最適な物を提案、販売した。	(A) 随時 (B) 利用者宅、法人施設 (C) 1人	(D) 地域在住の中高年、高齢者、障害者 (E) 1人/年
⑤身体機能を補う住宅改修のアドバイス事業	*今年度実施せず	(A) (B) (C)	(D) (E)

活 動 計 算 書

【税込】(単位：円)

介護予防支援リハフィットネス大分

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

【経常収益】			
【事業収益】			
自主事業収益	10,286,370		
受託事業収益	3,417,305	13,703,675	
【その他収益】			
受取 利息	42		
雑 収 益	5,820	5,862	
経常収益 計			13,709,537
【経常費用】			
【事業費】			
(人件費)			
給料 手当(事業)	10,545,600		
法定福利費(事業)	936,788		
福利厚生費(事業)	71,441		
人件費計	11,553,829		
(その他経費)			
売上 原価	1,998		
業務委託費	110,000		
諸 謝 金	120,000		
広告宣伝費(事業)	7,041		
車 両 費(事業)	705,450		
通信運搬費(事業)	106,342		
消耗品 費(事業)	151,808		
水道光熱費(事業)	22,030		
地代 家賃(事業)	450,000		
賃 借 料(事業)	77,060		
保 険 料(事業)	71,682		
租税 公課(事業)	452,300		
支払手数料(事業)	139,876		
その他経費計	2,415,587		
事業費 計		13,969,416	
【管理費】			
(人件費)			
人件費計	0		
(その他経費)			
通信運搬費	12,159		
消耗品 費	31,018		
水道光熱費	7,682		
地代 家賃	150,000		
広告宣伝費	27,500		
接待交際費	25,300		
租税 公課	600		
支払手数料	880		
支払 利息	68		
その他経費計	255,207		
管理費 計		255,207	
経常費用 計			14,224,623
当期経常増減額			△ 515,086
【経常外収益】			
経常外収益 計			0
【経常外費用】			
経常外費用 計			0
税引前当期正味財産増減額			△ 515,086
法人税、住民税及び事業税			71,000
当期正味財産増減額			△ 586,086
前期繰越正味財産額			6,097,727
次期繰越正味財産額			5,511,641

貸借対照表

介護予防支援リハフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和6年 3月31日 現在

		《資産の部》	
【流動資産】			
(現金・預金)			
現金		548,320	
普通預金		4,480,356	
現金・預金計		<u>5,028,676</u>	
(売上債権)			
売掛金		1,489,130	
売上債権計		<u>1,489,130</u>	
流動資産合計			6,517,806
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器備品		1	
有形固定資産計		<u>1</u>	
(無形固定資産)			
ソフトウェア		1	
無形固定資産計		<u>1</u>	
(投資その他の資産)			
敷金		100,000	
投資その他の資産計		<u>100,000</u>	
固定資産合計			100,002
資産合計			<u>6,617,808</u>
		《負債の部》	
【流動負債】			
未払金		872,533	
預り金		233,634	
流動負債合計		<u>1,106,167</u>	
負債合計			1,106,167
		《正味財産の部》	
前期繰越正味財産		6,097,727	
当期正味財産増減額		<u>△ 586,086</u>	
正味財産合計			5,511,641
負債及び正味財産合計			<u>6,617,808</u>

財 産 目 録

介護予防支援リハビリフィットネス大分
全事業所

[税込] (単位: 円)
令和6年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

現 金	548,320	
普通 預金	4,480,356	
大分銀行	(969,848)	
大分みらい信用金庫	(3,510,508)	
現金・預金 計	<u>5,028,676</u>	

(売上債権)

売 掛 金	<u>1,489,130</u>	
売上債権 計	<u>1,489,130</u>	

流動資産合計

6,517,806

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	<u>1</u>	
有形固定資産 計	<u>1</u>	

(無形固定資産)

ソフトウェア	<u>1</u>	
無形固定資産 計	<u>1</u>	

(投資その他の資産)

敷 金	<u>100,000</u>	
投資その他の資産 計	<u>100,000</u>	

固定資産合計

100,002

資産合計

6,617,808

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	872,533	
預 り 金	233,634	
所得税	(53,634)	
個人住民税	<u>(180,000)</u>	

流動負債合計

1,106,167

負債合計

1,106,167

正味財産

5,511,641